

平成18年8月16日

高松市長 増田昌三 殿

高松市香南地区地域審議会  
会長 赤松千壽



### 平成19年度建設計画実施計画についての要望書

残暑の候 貴職におかれましては、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

平成18年5月10日付け高企第9号で依頼のありました、平成19年度建設計画（基本計画）実施計画についての要望等は、次のとおりです。

また、建設計画実施に向けた長期的な課題や留意点について、附帯意見として申し添えます。

建設計画の速やかな実現は、地域住民の切なる願いです。貴職におかれましては、これまで、地域住民の厚い信頼と期待に応え、建設計画に真摯に対応していただいておりますが、高松市域の一体化の促進と新たなまちづくりを進めるため、今後とも御尽力を賜りますようお願い申し上げます。

### 記

#### I 平成19年度建設計画実施計画についての要望等

- 1 県道三木綾川線バイパスルート（仮称）の整備を、事業主体である香川県に対して強い働きかけを要望するものです。

また、県道川東高松線から県道千疋高松線まで延長約2.5キロメートル間については、特に緊急性を要するため、高松市として合併特例債を活用した市道による整備を要望するものです。

- 2 香南小学校中教室棟・北教室棟改修工事の施工

香南小学校の耐震補強および大規模改修工事のうち、未改修となっている、中教室棟・北教室棟については、既に実施設計業務が完了していることから、早急な改修工事の完了を要望するものです。

- 3 香南保育所・幼稚園建替工事の施工

香南地区の保育所・幼稚園の幼保一元化に取り組むとともに、保育所と幼稚園が同一建物となる建替工事の施工を要望するものです。なお、幼保一元化後における職員配置については、適正な配置を要望するものです。

#### 4 香南公民館のバリアフリー化

香南公民館の耐震化工事を行うとともに、本公民館が生涯学習の拠点として、また、災害時の避難所としての機能が十分果たせるよう、バリアフリー化（エレベーターの設置、身障者用トイレの設置等）を要望するものです。

#### 5 香川町シャトルバスの路線延伸および空港リムジンバスの停留所増設

高齢者、児童・生徒等交通弱者の移動手段となるよう、香川地区で運行されている香川町シャトルバスの高松空港への路線延伸を行い、香南地区内を含めた「香川・香南シャトルバス」（仮称）として、運行を要望するものです。

また、空港直行リムジンバスの運営会社に対して、高松市から香南地区内での停留所増設の働きかけを強く要望するものです。

#### 6 市道の整備

市道香川綾南線の道路改良工事については、未整備区間の「しげなり医院」に至る東側約30メートルの間の早急な改良工事の施工を要望するものです。

また、市道南原音谷線のうち、「しげなり医院」から県道三木綾川線までの約280メートル間については、暗渠水路に変更することによる道路の拡幅を要望するものです。

また、市道城渡吉光線の西部クリーンセンターまでの未整備区間については、調査費を計上し早期整備が図られるよう要望するものです。

#### 7 CATVの香南地区へのエリア拡大

合併特例債を活用し、高松市の直営事業として早期に香南地区をCATVの供用エリアとするよう要望するものです。

※ 優先順位が高いものから記載しています。

また、各事業の詳細は別紙「平成19年度建設計画実施計画要望調査票」のとおりです。

## II 建設計画実施に向けての附帯意見

- 1 高松空港周辺の遊休地等を利用し、高松空港に近接するという立地を活かし、子どもたちが動物や自然に触れ合うことのできる施設の整備や公益施設等の移転整備を行うほか、コンパクトシティやパーク&ライド導入についての検討、高松空港とサンポートを結ぶ新公共交通システムの研究など、高松空港周辺地域における将来像を検討する、学識経験者を含めた機関を設置されたい。
- 2 建設計画に登載された施策・事業について、合併特例債などの有利な財源を活用して、計画的な推進を図られたい。
- 3 将来の地域コミュニティの活動拠点としての機能を十分果たすため、支所の空きスペースについて各種団体が使用できるよう、高松市全体として支所庁舎の有効利用と支所利用の弾力的な運用について検討するとともに、耐震工事を含めた香南支所の改修に取り組まれたい。